



蜂ヶ岡中だより

京都市立蜂ヶ岡中学校
文責 平尾 英一
12月号

★新しい時代に向けて、共に歩む

師走を迎え、今年も残りわずかとなりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

先月までに、合唱コンクール、体育大会、11月は、オープンスクールと、大きな行事を無事終えることができました。生徒たちが仲間と力を合わせ、真剣に取り組む姿は、私たち教職員にとっても大きな喜びであり、成長を実感する瞬間でした。

さて、教育を取り巻く環境も大きく変わろうとしています。令和9年度からは、公立高校の入試制度が新しくなり、これまで以上に「主体的に学ぶ力」が求められる時代になります。また、部活動についても、令和10年夏をもって学校での活動を終了し、地域移行が本格化します。これらの変化は、生徒たちにとって新しい挑戦の機会であり、私たちにとっても教育の在り方を見つめ直す大切な時期です。

本校では、こうした変化に対応しながら、生徒一人ひとりが自分の可能性を信じ、未来に向かって力強く歩んでいけるよう、引き続き全力で支援してまいります。寒さが厳しくなる季節ですが、どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。



【令和7年度全国学力調査分析結果(3年)】京都市立蜂ヶ岡中学校

〈国語〉

全国学力調査の【生徒質問】の項目で「国語の勉強は好きですか」の回答では「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」がそれぞれ、京都府平均、全国平均よりも高い数値となっている。このことは普段の国語の授業への意欲的な姿勢からも見て取ることができる。また、「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」という項目については「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は合計で89.2%と高い結果になっており、日常における国語の学習の必要性や重要性を自覚できている生徒が多いことが分かる。しかし、全校学力調査の結果では、すべての領域の問題において、全国及び京都府平均を下回る結果となっている。知識及び技能の分類の問題は比較的平均に近い結果となっているが、「A話すこと・聞くこと」「B書くこと」の領域の問題の正答率は平均正答率を7ポイント程度大きく下回っている。今後の授業に置いて、知識及び技能の底上げを図りながら、授業の中で、「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の力を養う場面設定を積極的に行い、総合的な「思考力・判断力・表現力」の育成につとめていきたい。

〈数学〉

本校の数学の授業へ取り組む生徒達は、粘り強く学習に取り組む意欲が見られ、全国学力調査のアンケートにおいても、「数学の学習が好きですか」「数学の授業の内容はよくわかりますか」という質問において、全国平均より10ポイント以上高く75%近い生徒が「あてはまる・ややあてはまる」、また「数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」という質問には85%近い生徒が意欲的な解答をしている。結果としても、「知識・技能」を問われる問題においては全市平均程度の正答率であった。しかし、そういった「知識・技能」を「活用」するような問題、思考力・判断力を求められるような問題では、全市に比べても5ポイント程度下回る結果となった。今後の授業の中において生徒自身が思考し、判断し、表現し、振り返る時間を充実させることにより、「生きて働く知識・技能」の育成につとめていきたい。

〈理科〉

今回の全国学力調査でのアンケートでは「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか」という質問において、やや当てはまる・当てはまると答えた生徒が、全国平均並みに存在している。ただ、これに比べて、「将来理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか」という質問に関しては、全国平均を約3ポイント下回る結果になってしまった。本校の生徒たちのようすとして、実験や観察には意欲的に取り組む姿勢はとてもよくみられるのだが、結果を受けて、実験が深い学びにつながり切っていないこと、作業としての実験になってしまっていることが考えられる。今後、授業改善として、生徒たちに実験の立案をしてもらうことで、実験について深く考える時間を作り、より理解度の高い状態での実験ができるように努めていく。

〈生徒質問紙より〉

・生活習慣では、「朝食を毎日食べる」生徒は 74.2%で、全国平均(78.7%)よりやや低い傾向が見られました。一方、「毎日同じ時刻に寝る」生徒は 39.2%で、全国平均(34%)を上回っています。起床時刻の安定も比較的良好で、生活リズムは一定の安定が見られますが、朝食習慣の定着が課題です。

・自己肯定感と人間関係では、「自分にはよいところがある」と答えた生徒は 41.9%で全国平均(40.7%)をやや上回り、「先生がよいところを認めてくれる」と感じる生徒も 50.5%と全国平均(46.6%)より高い結果でした。また、「友達関係に満足している」生徒は 67.7%と高く、良好な人間関係が形成されています。

・学習習慣では平日の家庭学習時間は「30分～1時間」が 26.3%、「1～2時間」が 25.3%で、1時間以上学習する生徒は約半数にとどまります。土日の学習時間も「1時間未満」が約 26%と、学習時間の確保に課題があります。

・ICT活用では、「インターネットで情報収集できる」生徒は 46.2%と比較的高い一方、「プレゼンテーション作成ができる」生徒は 30.1%にとどまり、ICTスキルの活用にはまだまだ課題があります。

・将来の夢・目標では、「夢や目標を持っている」生徒は 46.2%で、全国平均(35.5%)を大きく上回っています。これは本校の強みであり、キャリア教育の成果が表れています。

※総合的に見て、本校の生徒は、自己肯定感や人間関係において全国平均を上回る傾向があり、安心できる学校生活が形成されています。一方で、朝食習慣や家庭学習時間、ICT活用などに課題が見られます。今後は、生活習慣の改善指導、ICTスキルの育成を重点課題とし、さらにキャリア教育を充実させることで、生徒の主体的な学びを支援していきたいと思ひます。

【12月の行事】

1日(月)	おはよう Days	
2日(火)	おはよう Days	
3日(水)	おはよう Days カウンセリングの日 6限2年「命のがん教育講演」	
7日(金)	公開授業週間	
10日(水)	カウンセリングの日 いじめ不登校対策委員会	<div> <p>【後期学校評価アンケートのお願い】</p> <p>12月に後期のアンケートを予定しています。後日すぐ一で配信いたしますのでご協力をお願いします。</p> </div>
15日(月)	懇談会①	
16日(火)	懇談会②	
17日(水)	懇談会③ カウンセリングの日	
18日(木)	懇談会④	<div> <p>女子バレー部 夏から続く栄光！新人戦も</p> <p>V</p> </div>
19日(金)	懇談会⑤	
22日(月)	懇談会⑥	
23日(火)	懇談会予備日(1,2年のみ)、各学年集会 5限 3年総合全校発表	
24日(水)	終業式 支部生徒会交流会 再登校 13:00	
25日(木)	授業予備日	
26日(金)	授業予備日	
27日(土)	部活停止、学校休業日 ～1月4日(日)まで	

【1月の主な行事予定】

7日(水) 始業式
 7日(水)～9日(金)おはようDays
 14日(水)1年5.6限人権学習 カウンセリングの日
 15日(木)5限 避難訓練
 21日(水)1,2年学習確認プログラム、3年学年末テスト
 いじめ不登校対策委員会、カウンセリングの日

22日(木)3年学年末テスト・面接練習
 26日(月)生徒会委員会(3年最終)
 27日(火)1年百人一首大会
 28日(水)1年生科学センター学習 カウンセリングの日
 29日(木)2年百人一首大会